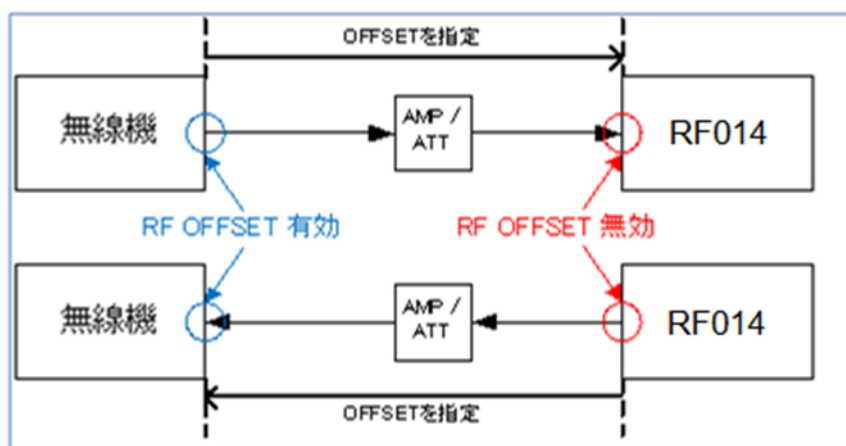


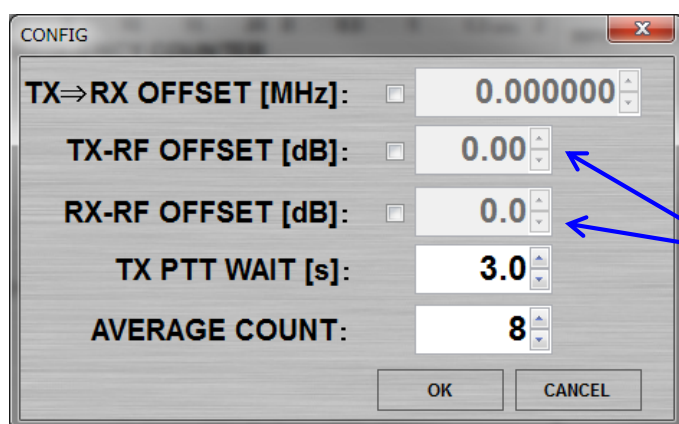
◆ 補正值について



送信機試験のパワーメータや受信機試験のRF信号発生器レベルは、RF OFFSET 無効の状態では、本器のコネクタ端におけるレベルを表示・設定しています(上記赤丸)。

[CONFIG]メニューでRF OFFSET を有効にすることで無線機のコネクタ端におけるレベルを表示・設定することができます(上記青丸)。

本器と無線機の間にはゲインがある場合(アンプが挿入されている場合など)は、OFFSET 値に正の値を入力してください。ロスがある場合(アッテネータが挿入されている場合など)は、OFFSET 値に負の値を入力してください。



高電力無線機を測定するため、外部にATTを挿入したときやケーブルロスを補正するときに補正值を設定します。送信機試験にはTX-RF OFFSETが、受信機試験にはRX-RF OFFSETがチェックを入れたときのみ反映されます。ATTを挿入したときやケーブルロスを補正するときは負の値を設定します。

TX-RF OFFSET	設定範囲：-99.99 ~ +99.99 dB
RX-RF OFFSET	設定範囲：-99.9 ~ +99.0 dB